



# 一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 東京都地方部会 第250回学術講演会 プログラム

**担当** 国立国際医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
科長 二藤 隆春  
〒162-8655 東京都新宿区戸山1丁目21-1  
TEL 03-3202-7181(代表) FAX 03-3207-1038

**日時** 令和8年3月7日(土) 14:00~16:35

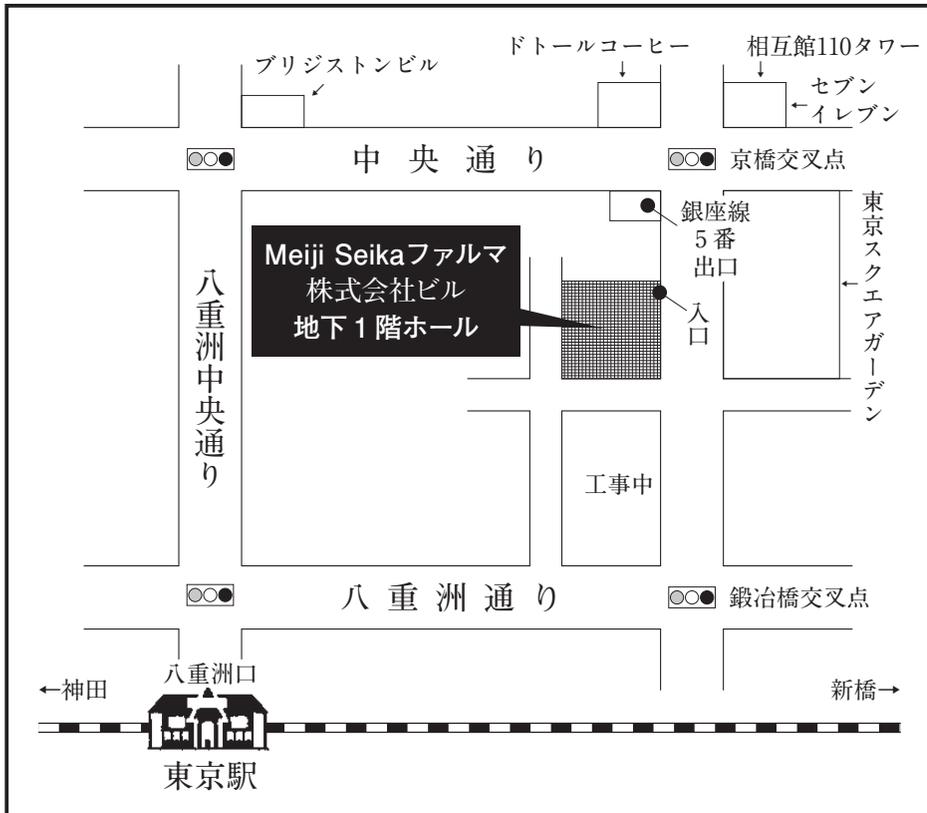
**発表時間** 口演7分、質疑応答3分

**会場** Meiji Seika ファルマ株式会社ビル 地下1階ホール  
東京都中央区京橋2-4-16  
TEL 03-3273-6030

**交通** JR 東京駅下車 徒歩5分(八重洲中央口)  
東京メトロ地下鉄銀座線 京橋駅下車(5番出口) 徒歩3分

**参加費** 無料(日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会員)

**単位** 学術集会参加単位 1単位



東京都地地方部会 HP



演題発表詳細

ご出席の演者およびご出席される会員の皆様には下記のご協力をお願いいたします。

\*検温で37.5度以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます。

\*入場時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。

一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会東京都地方部会  
ホームページ : <https://www.orltokyo.jp/> E-mail : [jimu@orltokyo.jp](mailto:jimu@orltokyo.jp)

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町12-1 トナカイ神田タワービル8階  
TEL 03-3256-3387 FAX 03-3256-3389

# 一般演題

## 開会の言葉

(14:00~14:05) 二藤 隆春 (国立国際医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

## 第1群

(14:05~14:45) 耳科学・神経耳科学

座長：吉田 剛

1. 乳幼児 Bell 麻痺に対する神経興奮性検査 (Nerve Excitability Test : NET) の有用性の検討  
○馬場信太郎、吉富 愛、杉戸 亮介  
東京都立小児総合医療センター耳鼻咽喉科
2. 一回の両側脳血管障害後に前庭感覚失認の症状を呈した1例について  
一めまい知覚中枢の歴史的論争を参考に一  
○穂吉 亮平<sup>1)2)</sup>、加我 君孝<sup>1)3)</sup>
  - 1) 国立病院機構東京医療センター臨床研究 (感覚器) センター
  - 2) 獨協医科大学埼玉医療センター耳鼻咽喉・頭頸部外科
  - 3) 神尾記念病院・聴覚クリニック
3. コレステリン肉芽種4症例の治療の検証  
○草壁 大智、濱之上泰裕、増田 正次、斎藤 伸夫、村上 諄、阿部 陽夏  
齋藤康一郎  
杏林大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科
4. 外耳道腺様嚢胞癌の治療選択と予後について  
○堤 剛<sup>1)</sup>、朝蔭 孝宏<sup>2)</sup>
  - 1) 東京科学大学耳鼻咽喉科
  - 2) 東京科学大学頭頸部外科

## 第2群

(14:45~15:15) 耳科学・嚥下医学

座長：塚本 咲

5. 放射線治療後骨髄炎が考えられた側頭骨骨髄炎症例  
○高橋 良太、物部 寛子、吉原晋太郎、高岡美咲季  
日本赤十字社医療センター耳鼻咽喉科
6. 鼓膜に発生した血管腫疑いの1例  
○川合 雄太、佐久間直子、青木 秀治、後藤 穰  
日本医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 7. 頸椎骨棘切除術が奏功した Forestier 病による嚥下障害の 1 例

○篠田有美恵<sup>1)2)</sup>、二藤 隆春<sup>1)</sup>

- 1) 国立国際医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科
- 2) 杏林大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

☕☕☕ 〈休憩 15 分〉 (15:15~15:30) ☕☕☕

### 第3群

(15:30~16:00) 頭頸部外科学

座長：久徳 綾香

## 8. 長期未介入により潰瘍形成と感染を来した高齢者巨大耳下腺多形腺腫の 1 例

○金海 隆子<sup>1)</sup>、福生 瑛<sup>1)</sup>、井上 彰子<sup>1)</sup>、松井 秀仁<sup>1)</sup>、定本 聡太<sup>2)</sup>  
船橋 一太<sup>1)</sup>、蔡 佳穎<sup>1)</sup>、松島 康二<sup>1)</sup>、加藤 孝邦<sup>1)</sup>、和田 弘太<sup>1)</sup>

- 1) 東邦大学医療センター大森病院耳鼻咽喉科
- 2) 東邦大学医療センター大森病院病理診断科

## 9. 鼻腔原発横紋筋肉腫に対して VAC 療法を施行した一例

○佐藤 綾香、菊地 瞬、猪股 浩平  
杏林大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 10. 舌下神経由来の傍神経節腫の 1 例

○森 憲太郎、笠原 健、出井 克昌、松居 祐樹、御子柴卓弥、関水真理子  
小澤 宏之  
慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 第4群

(16:00~16:30) 音声言語医学

座長：相良由紀子

## 11. 当院言語外来を受診した小児の機能性構音障害に関する報告

○木村美和子  
本郷耳鼻咽喉科クリニック

## 12. 気道閉塞が危惧され治療に工夫を要した喉頭蓋病変の 2 例

○石川 翔也、中尾 一成、藤山 和士、東 咲波、向井 俊之、岸下 定弘  
NTT 東日本関東病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 13. 音声外来における紹介患者の臨床的特徴と転帰

○二藤 隆春、水野 秀斗、篠田有美恵、山本 レナ、大塚 早織、久徳 綾香  
相良由紀子、塚本 咲、吉田 剛  
国立国際医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 閉会の言葉

(16:30~16:35) 二藤 隆春 (国立国際医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

## 次回 第251回学術講演会 予告

日 時 令和8年6月6日(土) PM2:00～(予定)  
会 場 ホテル東京ガーデンパレス  
担 当 城北ブロック

### 第252回学術講演会演題募集

日 時 令和8年7月18日(土) PM2:00～(予定)  
会 場 Meiji Seika ファルマ株式会社 地下1階ホール  
担 当 東京女子医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野  
演題募集 一般演題  
締 切 日 令和8年6月15日(水) 必着  
申 込 先 E-mail: mizutari.kunio@twmu.ac.jp  
FAX: 03-5269-7617  
東京女子医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 水足 邦雄 宛  
\*申し込みは上記メールアドレス宛にお願いいたします。  
申し込み時に演題、演者、共同演者、所属、抄録(200字以内)を記して下さい。

### 第253回 例会(大学)

日 時: 令和8年11月21日(土) PM2:00～予定  
会 場: Meiji Seika ファルマ株式会社 地下1階ホール  
担 当: 東京医科大学  
\*学術講演会終了後、専門医講習会(共通講習)開催予定

### 第254回 例会(病院)

日 時: 令和9年3月 未定  
会 場: Meiji Seika ファルマ株式会社 地下1階ホール  
担 当: 都立駒込病院

大学持ち回り順序: 1.日大 2.東大 3.日医大 4.昭和大 5.東女医大 6.東医大 7.慶應大 8.東科学大  
9.順天大 10.帝京大 11.東邦大 12.慈恵大 13.杏林大

## 東京都地方部会例会学術講演会の発表と地方部会誌掲載に関するお知らせ

### 学術講演会の発表について

1. 演題は全てE-mail(アドレスはその時の担当大学・病院)で申し込み、200字の抄録をつけてください(E-mailで申し込みができない方は担当施設へ御連絡ください)。
2. 発表はすべてPCにて行なっていただきます。
3. 演者の方は、該当群30分前までに演者受付に、USBメモリーに保存したデータをご提出下さい(ご持参のUSBメモリーには発表データのみ入れておいて下さい。CD-RやDVD-Rは使用できません。一部はバックアップ用もご用意下さい)。学会で準備したWindowsコンピュータにファイルをコピーさせていただき、液晶プロジェクターにて投影いたします。
4. 「Windows版PowerPoint 2013-2024」で作動確認したファイルをご用意ください。Mac使用の方はWindowsファイルに変換して、各自事前に文字ずれ/文字化けなどの有無を確認してからご持参ください。

### 学術講演会での動画使用について

1. Windows版のMedia Playerで作動する形式をお使いください。
2. 動画ファイルには拡張子を必ず付けてください。
3. 実際に使用した際のリンク切れにご注意ください。メディアにコピーした後、作製したPC以外のPCで動作確認することにより解決できます。
4. 受付可能な記録媒体はUSBフラッシュメモリーのみとさせていただきます。データの容量は100MB(総量)までとさせていただきます。
5. 不測の事態に備えて、発表ファイルの入ったご自身のPCをご持参ください。
6. 演者が登壇後にPCオペレーターが発表スライドの最初のページを表示します。演者はスライドを確認し、USBキーボード・マウスを各自で操作してください。
7. 動画使用の際は、演題申込み時に抄録に記載をお願いします。

### 地方部会誌への掲載について

1. 演題名、演者名、所属施設名および抄録は地方部会誌に掲載します。質疑応答内容は掲載しません。
2. 総会の講演については演題名、演者名、所属施設名のみ掲載します。